

# 活躍する中央OB・OG

第10回

佐藤潤一さん  
(平成12年度卒業)

鶴岡信用金庫 勤務

平成13年3月、私は、鶴岡中央高校を卒業しました。卒業して4年間、私立横浜商科大学時代を経て、現在の勤務先である鶴岡信用金庫に入庫しました。

何故都会に就職せず、地元に戻ってきたのか。最大の理由は庄内が好きだったということです。自然、四季、人、文化。4年間故郷を離れ、初めて庄内の良さを知ることができました。就職してから早いもので、今年で4年目になりますが、今もその気持ちに変わりはありません。先述した通り、私は、鶴岡信用金庫に勤務しています。庄内を営業エリアとし、地域密着型の金融機関として活動している企業です。その中で私は、営業担当として勤務しています。お客様の大切なお金を扱う仕事であり、決して楽なものではありません。公共性の高い企業であることから、顧客、当金庫より求められている、社会人としてあるべき姿とも言えるべきものを苦痛と覚えることも少なくありません。しかし、お客様の大切なお金を預かる仕事であるからこそ、お客様と密接に関わることができ、その分お客様が見えてきます。その見えてきた部分からお客様にとって最善の道を探し出し、提案するのが私の仕事です。仕事が上手くいって、お客様から感謝されたときは、日ごろの嫌な事も忘れてしまうほどやりがいを感じます。私は、趣味はもちろん、仕事も楽しむことが大切であると考えています。長い人生において、苦痛を感じたり、嫌だと思ふことはたくさんあると思います。その中でも楽しいことや、やりがいを見つけることができれば、人生は楽しくなります。高校生の皆様においては、自分の暮らしている土地を田舎で嫌だと感じている人も多いと思います。しかし、少し視点を変えれば、人は優しく、人情に溢れ、美しい四季、きれいな海、山、全てが揃った素晴らしい土地であると私は思います。これは、大学時代に庄内を離れたことや、仕事で、たくさんの庄内人に接している事でわかった事です。皆さんも是非自分の生まれた土地を楽しみ、愛し、そして盛り上げて行きましょう！



## 部活動紹介

第10回

## 書道部



本校書道部は、現在3年次生5名、2年次生8名、1年次生5名の計18名で活動しています。主な活動は、自分の選んだ作品を書くことです。入学式、学校祭、卒業式は絵はがきや共同制作の作品を展示するので、その制作もしています。10月には県高校総合文化祭、2月には書の甲子園があります。また、夏休みには合宿があり、1日寝ないで書いています。その他には、田川地区の書道部との講習会やアートフォーラム展も行っています。

5月に行われた県書道部強化振興研修会では、多くの先生方の指導を受けることができただけでなく、さまざまな作品を見ることができ、とても有意義に活動することができました。さらに、学校祭では、10周年ということで、温海校の天鼓太鼓の演奏と合わせて揮毫もしました。

10月には、県高校総合文化祭がありました。今年の大회는鶴岡で開催されたので、普段の練習を大切に、集中して取り組み、よい作品を書くことができました。また、他校の生徒とも協力し合い、良い大会になったと思います。この経験を活かし、さらに頑張りたいです。

### 編集後記

第13号は、「創立10周年記念式典」や「球技大会」、「将来ビジョンキャッチコピー」などを取材しました。

みなさんご存知でしょうか？ 本校のホームページは、この広報課が担当しております。ご意見ご感想は、右記までお願いいたします。さらに見やすいHPを作成していきたいと思っております。

今後も本校ならではの特色などを校外に情報発信していきたいと考えています。

山形県立鶴岡中央高等学校

〒997-0017 山形県鶴岡市大宝寺字日本国410  
TEL: 0235-25-5724

ホームページアドレス <http://www.tsuruokachuo-h.ed.jp>  
メールアドレス [kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp](mailto:kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp)

(問合せ先)

広報担当: 井上 祐、庄司 吉郎、佐藤 佳奈

# 創立10周年記念式典



時代は中央  
(第13号)

発行  
山形県立鶴岡中央高等学校  
校長 山田 陽介  
発行日  
平成20年12月3日

9月5日、鶴岡中央高校創立10周年を記念し、サイバー大学学長(工学博士)吉村作治先生の記念講演がありました。

創立10周年記念事業 陶板壁画  
「輝いて永遠に」  
(平成20年度在校生による共同制作)



夢を実現したい君たちへ  
~君たちのエジプトを見つけよう~



原画 総合学科2年 本間 智夏

## 熱戦!! 球技大会 ~10月6日・7日~



総合順位  
第1位 3年6組  
第2位 3年5組  
第3位 2年6組

バスケットボール

バレーボール

# 将来ビジョンキャッチコピー

「今 輝ける大志を求めて 立志 気づき 共生」の制定に至るまで

本校は、開校以来、生徒の多様な進路志望に対応し、着実に実績を築いてきました。これを対外的にアピールし、「人を育てる学校」という認識を地域のみならずからもっていただきたいと考え、平成17年度に将来ビジョン検討委員会を設置し、将来ビジョンの策定に取りかかりました。策定にあたっては抽象的でなく、よりわかりやすく、具体的な表現になるよう心がけました。

本校は、「生徒の内面から志を育てる教育」を目指し、理想の生徒像を「志をもって、今、やるべきことができる生徒」と捉え、また、理想の学校とは生徒が単なる「夢」ではなく、「志」をもってがんばり、それを育てることができる学校であると考えました。そして検討を重ねた結果、平成19年3月に将来ビジョンと、それを具現化するための具体的活動の柱を以下のとおり策定しました。

## 将来ビジョン

- 1 生徒一人ひとりの志を育てる学校
- 2 志のために、今やるべきことができる生徒

## 具体的活動の柱

- 1 コミュニケーション活動の推進  
(生徒一人ひとりが、きちんとした会話で明確な意思表示ができる。  
職員間のコミュニケーションの活性化)
- 2 これまでの教育活動全般の検証、及び新たな教育目標の模索

平成19年9月には将来ビジョンのコンセプトをわかりやすく捉えることができるようにと、内外に発信するために、キャッチコピーを募集し、平成20年1月、将来ビジョンキャッチコピー「今 輝ける大志を求めて 立志 気づき 共生」が決定しました。4月には、校地内の東側の交差点に向けてその看板を設置しました。

以下、逐語解説をご覧ください。

## 「今、輝ける大志を求めて」

「今」	・・・	この瞬間を情熱と希望を持って生きる姿
「輝ける」	・・・	今輝き、そして将来も生き生きと輝き続ける姿
「大志を求めて」	・・・	志を達成させようと努力する姿さらに、大きな志を求め続け、つきすすむ姿

## 「立志 気づき 共生」

「気づき」	・・・	自分自身を見つめて成長課題に気づいたり、相手の置かれている状況や心情を想像して、思い考えることをはじめとし、集団や社会において探求し、解決すべき問題や課題、さらには期待や役割に気づくこと。
「立志」	・・・	目標の実現や問題の解決のために努力し続けることや周囲の世界や他の人に配慮し、自他の存在のかけがえのなさや尊さを畏敬し、より善いことを自覚しめざしながら行動できる人間に自らを成長させること。
「共生」	・・・	様々な人や社会や自然環境のかけがえのなさに気づき、自他の違いを認めあい、配慮しながら共に成長して生きる力を育てること。

# 創立10周年記念 平成20年度 山形県立鶴岡中央高等学校 総合学科「課題研究発表会」

来る平成20年12月21日(日)に創立10周年記念事業の一環として、総合学科「課題研究発表会」を、鶴岡市文化会館において開催いたします。多くの方々にご参観いただき、本校総合学科への理解を深めていただきたいと思います。

## 【ステージ部門】

期 日	平成20年12月21日(日)	開場・受付 12時20分
会 場	鶴岡市文化会館 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町11-61	TEL 0235-22-3103
日 程	開場・受付 12時20分	
	開会行事 12時50分～	
	発表会 13時10分～	
	第1部 学習成果発表	
	第1年次 「産業社会と人間 ～インターンシップ体験報告～」	
	第2年次 「総合学習(総合的な学習の時間)」発表及び 総合学科校交流会の報告	
	第2部 ファッションショー (家政科学系列被服系)	
	第3部 第3年次 「課題研究(総合的な学習の時間)」発表	
	閉会行事 15時40分 (16時 終了予定)	
	*一般の方につきましては、自由にご参観できます。	

## 【展示部門】

期 日	平成20年12月17日(水)から12月24日(水)
展示時間	午前10時から午後6時(最終日 24日は午後2時まで)
会 場	鶴岡アトホーム 山形県鶴岡市馬場町13-3 TEL 0235-29-0260
展示内容	総合学科 学習成果 制作物 学習掲示物など

## 【問い合わせ先】

総合学科「課題研究発表会」実行委員会 事務局 兼子 由香  
0235-25-5724 Fax0235-25-5734 e-mail:kyoumu@tsuruokachuo-h.ed.jp

## 県新人戦結果

第2位
弓道部 女子個人 皆中賞 中村 亜弓
射動優秀賞

陸上部 女子砲丸投げ 第1位 奥泉 舞
---------------------

アーチェリー部 女子団体 第3位
------------------

## 県高文祭

美術部	工芸部門 特選	高橋 彩香
		本間 和花子
		菅原 美里
		後藤 奈津子

書道部 書道部門 優秀	佐藤 菜美 早坂 麻美
-------------	----------------

## ワープロ県新人大会

ワープロ部 団体 第2位
--------------